



住宅展示会を開催

新潟県住宅供給公社が、古津駅裏団地において住宅展示会を開催します。

◆展示期間及び購入申込受付期間…7月25日(土)～8月9日(日)

◆展示戸数…19戸(老人同居住宅2戸と地域特別分譲住宅4戸を含む。地域特別分譲住宅以外は土地を賃借して購入することも可)

◆分譲価額…1671万8000円～2184万7000円(土地賃借権付分譲住宅は1598万6000円～1815万8000円)

◆規模…土地は54.26坪～64.95坪、建物は26.88坪～40.45坪
※住宅金融公庫の融資をはじめ便利な公的融資が受けられます。

お問い合わせ、お申し込みは、新潟県住宅供給公社分譲課(☎025-285-6113)または新潟市建設課建築係(☎24-2111内線285)へ。



42年前の悲劇を語る原爆ドーム

今年「成人式」を迎えられた皆さん、原爆被爆地の広島または長崎を訪ねてみませんか。二十歳という人生の大きな節目に、現地を訪ね、平和について考えてみませんか？

新津市は、平和を願う人たちと手をつなぎ、核兵器を廃絶して世界平和に貢献しようとして、一昨年の九月、「『非核平和都市』」を宣言しました。そして、この非核平和意識の一層の高揚を図るため、市では昨年から、原爆被爆地の広島または長崎を訪れ、平和研究を行う市民の方に費用の一部を補助しています。今年も、また『ヒロシマナガサキ』の季節がめぐってきます。現地を訪れる新成人の皆さんを募集します。希望される方は、七月二十日(月)までに市企画室へお申し込みください。ただし、これは参加者が独自に研修計画

(平和祈念式典参加、原爆資料館の見学、被爆者との交流など)を立て、核兵器廃絶と平和について自主的に研修を行うもので、市が引率していくものではありません。あらかじめお申し込みください。対象者：市内在住の今年成人式を迎えた男女
○補助人員：二名(希望者多数のときは抽選)
○補助金額：広島、長崎とも一人約七万円を限度に補助の予定
○指定期間：八月一日～八月三十一日の間に出発
○報告：研修終了後レポートを提出
○申込方法：七月二十日(必着)までに官製葉書に住所、氏名、勤務先(通学先)、研修地、出発予定日を明記し、新潟市役所企画室(〒956 新潟市本町二丁目二番一)へお問い合わせ先：新潟市役所企画室(☎24-2111内線237)

被爆地への旅

新成人の参加者募集中

市庁舎建設の進行状況⑥



3階部分のコンクリート打設 7月7日撮影

先号では2階床部分のコンクリート打設を紹介しましたが、今号は、3階部分のコンクリート打設です。しかし、これまでとは工事の進め方がちょっと違っています。写真ではわかりにくいのですが、2階部分までは異なっており、コンクリートを流し込む前に、型枠の中へ外壁用のタイルを並べてしまうのです。つまり、タイルをいち張り付ける手間が省けるといいう理屈です。名付けて「タイル型枠先付け工法」というのだそうです。3階以上はこの工法で作業が進められます。

13路線を市道に認定

今回の議会では、右のほかに下記の案件も審議され、それぞれ原案どおり認められました。

○新津市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正(国の法律改正に伴うもので、通勤災害に関する規定の整備など)

○新津市職員の退職手当に関する条例の一部改正(国鉄民営化に伴う規定の整備など)

○新津市国民健康保険条例の一部改正(保険料の賦課限度額を37万円から39万円に引き上げることなど)

○市之瀬地区で市営土地改良事業を実施すること(事業種目一暗渠排水、事業量一1.4ha、事業費一280万円)

○市道の認定、廃止及び変更(古津駅裏の宅地開発地の道路など13路線を新たに市道に認定、北上地内の2路線を市道廃止、田家・程島線の路線などを変更)

○新津市国民健康保険条例の一部改正(保険料の賦課限度額を37万円から39万円に引き上げることなど)
○市之瀬地区で市営土地改良事業を実施すること(事業種目一暗渠排水、事業量一1.4ha、事業費一280万円)
○市道の認定、廃止及び変更(古津駅裏の宅地開発地の道路など13路線を新たに市道に認定、北上地内の2路線を市道廃止、田家・程島線の路線などを変更)
○新津市国民健康保険条例の一部改正(保険料の賦課限度額を37万円から39万円に引き上げることなど)
○市之瀬地区で市営土地改良事業を実施すること(事業種目一暗渠排水、事業量一1.4ha、事業費一280万円)
○市道の認定、廃止及び変更(古津駅裏の宅地開発地の道路など13路線を新たに市道に認定、北上地内の2路線を市道廃止、田家・程島線の路線などを変更)

予算補正の市長専決処分を承認

また、急を要して議会の招集する暇がなかったため、市長専決処分となった次のそれぞれの会計の予算補正も、議会の承認が得られました。

昭和62年度分

◇老人保健特別会計

歳入歳出にそれぞれ3878万4000円を追加し、総額27億6269万3000円とする。

昭和61年度分

◇一般会計

歳入歳出にそれぞれ4575万5000円を追加し、総額125億189万5000円とする。

◇農業集落排水事業特別会計

歳入歳出にそれぞれ10万円を追加し、総額3059万4000円とする。

◇国民健康保険特別会計

歳入歳出にそれぞれ100万円を追加し、総額29億1097万円とする。

市営霊柩車

8月から廃止します

市議会6月定例会より

霊柩輸送事業は民間で

今回の議会で新津市霊柩車例の一部が改正され、市営霊柩車を八月一日から廃止することに決まりました。

市営霊柩自動車の運行は、昭和三十一年から始まり、以来、市民福祉・厚生サービスの一助に継続してきました。昭和五十六年に、民間企業に委託して霊柩輸送事業が免許され、民営車の利用も伸びている状況や、県内各市でも民営化に踏み切っていることから、老朽化の著しい現車両の車検

切れをもって、八月からの運行を廃止することにしたものです。なお、これに伴い、八月一日からは民間企業の霊柩車をご利用いただくことになるわけですが、市民の皆さんには従来どおり不便や迷惑をかけるまいよう、関係企業に対して努力をお願いすることになっています。

公平委員

荻部、夏川両氏を選任

今議会では、公平委員会委員に次のお二人を選任することについても同意が得られました。

六月十二日から六月二十六日まで十五日間の会期で、市議会六月定例会が開かれました。今回の議会では――
市営霊柩車の廃止
公平委員に荻部氏、夏川氏を選任
六十二年度の一般会計に二千四百万円追加
などが決まりました。

公平委員会委員
荻部 耕一氏(寛路津)
六十五歳・農業
夏川 恒治氏(中沢町)
五十九歳・団体職員
公平委員の任期は四年で、荻部氏は三期目となります。

また、下水道事業特別会計は、歳入歳出にそれぞれ七千五百二十万円を追加し、総額二十八億八千九百二十万円となりました。主な補正は、管渠工事費に六千万円追加したことなどです。

意見書四件を採択し

今議会では、請願七件の審議も行われました。このうち、「国民の食糧を守り、農業再建に関する請願」、「生産者米価引き上げと食糧・農業を守る請願」、「新しい大型間接税の導入をやめ、マル優制度を廃止する請願」の三件が採択されました。そして、これらに基づいた意見書三件と「所得税・個人住民税の即時大幅減税を要求する意見書」が発議され、それぞれ内閣総理大臣はじめ関係機関へ送付されました。

お買物、ご用命は市内で

新製品好評発売

日本海名産 甘えび パイ

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味豊かなパイのお菓子です。ハリッとした風味をご賞味下さい。

北風小僧

お中元、ご贈答にどうぞ

にいつ 式サカヤ

本町2 ☎22-0112

花キューピット 国内どこにでもお届けします

祝・葬祭用盛籠・花束

いけばな材料一般

小林生花店

新町1丁目 TEL 22-1080 22-5707

お買物、ご用命は市内で

耳鼻咽喉科 坂爪医院

〈診療時間〉

平日 午前7:30～12:00 午後2:30～6:00
土曜 午前7:00～12:00 午後1:00～3:00

新津駅前通 TEL (24) 5588

駐車場完備

